

## 『みんなのエコ菜園』が幼保施設に初採用されました

～都内保育園に屋上菜園を提供し、  
子どもたちと植物や食べ物との豊かな体験づくりに貢献～

DAIKEN株式会社(大阪市北区、社長:億田正則)は、この度、当社の菜園開設サービス『みんなのエコ菜園』が、幼保施設に初採用されましたので、お知らせします。『みんなのエコ菜園』は、軽量で飛散しにくい木質培地『グロウアース』を使用しており、耐荷重の制約がある屋上にも、大掛かりな工事なく設置しやすい菜園です。今回採用いただいた「桑の実中目黒保育園」(東京都目黒区)においても、園の屋上菜園として導入いただきました。

「桑の実中目黒保育園」の屋上に設置された『みんなのエコ菜園』

「桑の実中目黒保育園」では、子どもたちに“野菜や植物の栽培・収穫を通して、食育など体感し、成長してほしい”という思いから、園庭でのプランター栽培によって、子どもたちが植物とふれあう活動を行っていました。しかし、日当たりの悪さによる生育ムラが気になるようになり、より日当たりの良い屋上への栽培場所の設置を検討される中、培地が軽量で子どもでも扱いやすく、建物の耐荷重内での設計が可能な、屋上にも導入しやすいなどの特長を持つ『みんなのエコ菜園』がマッチしたことから、この度の採用にいたしました。



なお、当社においては、東京都が推進する“東京の緑を「まもる・育てる・活かす」”取り組みを進める緑のプロジェクト「東京グリーンビズ」のコラボレーションパートナーに、2025年から参画しており、今回「桑の実中目黒保育園」に菜園をご採用いただいたことは、「東京グリーンビズ」が掲げる“緑豊かな空間の創出”にもつながっています。

当社は今後も、屋上や空きスペースを有効活用できる菜園サービスにより、「都市部でも手軽に植物を育てられる」というコト提案を進めることで、子どもたちの食育・農育・植育など、都市部では体験しにくい学びの場の提供にも貢献してまいります。

### ●「桑の実中目黒保育園」のコメント

今までは園庭でプランター栽培をしていましたが、日当たりが悪く、生育にもムラがありました。屋上は日当たりが良いものの、施工等に関する知識がなく、二の足を踏んでいたところ、今回、プランニングから設置までをDAIKENさんにお任せできたので、専門的な知識がなくても、安心して菜園を導入できました。また、菜園運営のアドバイスや相談に乗ってもらえたことも良かったです。

これまでのプランター栽培時にも、「自分で育てたものは好き嫌いせずに食べる」などの子どもたちの学びにつながっていることを実感しており、今後はこの屋上菜園で一年を通してもっと色々な野菜や植物が栽培できると思うと、園内活動がより一層楽しめそうです。単に栽培・収穫で終わるのではなく、「たべものってなに？」という子どもたちが持つ素朴な疑問と向き合い、収穫したものの形や味を感じ、野菜も生きていることを学びながら、一緒に取り組む先生も含め、みんなで成長していきたいと思えます。

## 【みんなのエコ菜園について】 <https://www.daiken.jp/ecofarm/>

### ①大規模な工事が不要

一般的な緑化システムは、新築時の設置を前提とするものが大半ですが、『みんなのエコ菜園』は、大掛かりな工事を必要としないため、既存の建物にも導入でき、屋上などの今あるオープンスペースを有効にご活用いただけます。

### ②「軽く・手が汚れにくく・燃えるゴミに出せる」扱いやすい『グロウアース』を使用

『みんなのエコ菜園』には、土壌と比べて軽量で、手が汚れにくく、燃えるゴミとして廃棄できる手軽さが魅力の国産木質培地『グロウアース』を使用しています。



国産木材でできた木質培地『グロウアース』

#### ●軽量

一般的な土と比べて約1/2～1/3の重量と軽量なため、屋上への設置を検討いただく場合にも、建物の耐荷重内での設計がしやすくなっています。

また、軽量ながらも繊維が絡み合う形状のため、風による培地の飛散や流出がほとんどありません。

#### ●手が汚れにくい

『グロウアース』は、木質の繊維でできた培地のため、手や洋服が汚れにくい、お子様でも扱いやすい培地です。園の中に持ち込んでしまっても、掃除機やほうきで清掃可能で、清掃手間も削減します。

#### ●燃えるゴミで出せる

一般的な土は通常のごみとして出すことができませんが、『グロウアース』は木質の培地なので、乾燥させれば可燃ごみとして処分することができます。(土などが混ざっていない場合のみ)

### ③システム化されたユニットを設置場所に合わせてご提案

プランターや栽培道具、什器、苗などのセットがシステム化されているため、設置場所に合わせた柔軟なプランニングが可能。菜園に関する専門知識がなくても、安心してご利用いただけます。

## 【お問い合わせ先】

開発営業部 菜園営業チーム [info-saien@daiken.co.jp](mailto:info-saien@daiken.co.jp)

以 上

※ここに掲載されている情報は発表時のものであり、ご覧いただいている日と情報が異なる場合があります。あらかじめご了承ください。